各 位

会 社 名 ANAホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 芝田 浩二 (コード番号 9202 東証プライム) 問合せ先 グループ総務部長 鷹野 慎太朗 (TEL. 03-6748-1001)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025 年 4 月 30 日に公表した 2026 年 3 月期(2025 年 4 月 1 日~ 2026 年 3 月 31 日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2026年3月期通期連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)の修正について

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,370,000	百万円 185,000	百万円 175,000	百万円 122,000	円 銭 259.62
今回修正予想 (B)	2, 480, 000	200, 000	194, 000	145, 000	309. 57
増 減 額 (B-A)	110,000	15, 000	19,000	23, 000	_
増 減 率 (%)	4.6	8. 1	10.9	18. 9	_
(参考) 前期連結実績 (2025 年 3 月 期)	2, 261, 856	196, 639	200, 086	153, 027	325. 58

2. 修正の理由

上期は燃油市況が期初の想定を下回り、為替も円高に推移したこと等の影響で費用が減少したほか、8月に日本貨物航空株式会社(NCA)が連結子会社となったことにより、通期の国際線貨物収入の増加が見込まれること等から、売上高は2兆4,800億円(前回発表時から1,100億円の増加)、営業利益は2,000億円(同150億円の増加)、経常利益は1,940億円(同190億円の増加)となる見通しです。また、NCAの買収に伴う特別利益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は1,450億円(同230億円の増加)となる見通しです。当期の配当予想については、前回発表した1株あたり60円から変更はありません。

なお、業績予想の修正を算出するにあたり、米ドル円為替レートは 150 円、航空燃油費の一指標であるドバイ原油の市場価格を1バレルあたり75米ドル、シンガポール・ケロシンを1バレルあたり90米ドルとしており、前回発表時から変更はありません。また、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。